

# 目次

## 上巻

はじめに.....	iii
本書のターゲット OS.....	iv

## 上巻 序章 コマンド入門 1

コマンドの文法について.....	2
コマンドプロンプトの起動方法.....	4
コマンドを体験してみよう.....	5
コマンド実行の仕組み.....	5
ファイル名/フォルダ名の制約.....	7
ファイルやフォルダの指定方法.....	8
リダイレクトとパイプ.....	9
コマンドの連結.....	10
コマンドプロンプトの補助機能.....	10
Sysinternalsのユーティリティ.....	11

## 上巻 Chapter 1 Cmd.exeの内部コマンド編 13

<b>DIR</b> フォルダ(DiRectory)の内容を表示する.....	14
<b>CD、CHDIR</b> 操作対象のフォルダを変更(Change Directory)する.....	16
<b>MD、MKDIR</b> フォルダを作成(Make Directory)する.....	17
<b>RD、RMDIR</b> フォルダを削除(Remove Directory)する.....	18
<b>PUSHD</b> 現在のフォルダを保存(PUSH Directory)して移動する.....	19
<b>POPD</b> 保存したフォルダを読み出して移動(POP Directory)する.....	20
<b>ASSOC</b> ファイル拡張子の関連付け(Association)を設定する.....	20
<b>COPY</b> ファイルやフォルダをコピーする.....	21
<b>MOVE</b> ファイルを移動する/フォルダ名を変更する.....	22

<b>DEL、ERASE</b>	
ファイルを削除 (DELeTe) する .....	24
<b>FTYPE</b>	
ファイルタイプを設定する .....	25
<b>MKLINK</b>	
シンボリックリンクやハードリンクを作成する .....	26
<b>REN、RENAME</b>	
ファイルやフォルダの名前を変更 (REName) する .....	28
<b>TYPE</b>	
ファイルの内容を表示する .....	29
<b>VERIFY</b>	
ファイルデータ照合機能を設定する .....	30
<b>CLS</b>	
コンソールの表示を消去 (CLear Screen) する .....	30
<b>COLOR</b>	
文字色と背景色を設定する .....	31
<b>ECHO</b>	
メッセージを表示する .....	32
<b>PROMPT</b>	
入力プロンプトを設定する .....	33
<b>TITLE</b>	
ウィンドウタイトルを設定する .....	34
<b>CALL</b>	
バッチファイルやラベル行を呼び出す .....	34
<b>EXIT</b>	
コマンドプロンプトやバッチファイルを終了する .....	37
<b>FOR</b>	
データの集合を作成してコマンドを実行する .....	37
<b>GOTO</b>	
ラベル行に処理を移す .....	41
<b>IF</b>	
条件に応じて処理を分岐する .....	42
<b>PAUSE</b>	
キーを押すまで処理を止める .....	46
<b>REM</b>	
バッチファイルにコメント行 (REMarkS) を記述する .....	46
<b>SETLOCAL</b>	
環境変数のローカル化を開始する .....	47
<b>ENDLOCAL</b>	
環境変数のローカル化を終了する .....	48
<b>SHIFT</b>	
変数の並びの間で値を送る .....	49
<b>START</b>	
コマンドやアプリケーションを開始する .....	50

<b>DATE</b>	
システムの日付を設定する	52
<b>TIME</b>	
システムの時刻を設定する	52
<b>PATH</b>	
実行可能ファイルの検索対象フォルダを設定する	53
<b>SET</b>	
環境変数を設定する	54
<b>VER</b>	
Windowsのバージョン番号を表示する	57
<b>VOL</b>	
ボリュームラベルとシリアル番号を表示する	58

## 上巻 Chapter 2 ファイルとディスク操作編

61

<b>Attrib.exe</b>	
ファイルやフォルダの属性を設定する	62
<b>Cacls.exe</b>	
ファイルやフォルダのアクセス権を設定する	63
<b>Chkdsk.exe</b>	
ボリュームを検査してエラーを修復する	66
<b>Cipher.exe</b>	
ファイルやフォルダを暗号化する	69
<b>Comp.exe</b>	
ファイルを比較する	72
<b>Compact.exe</b>	
ファイルを圧縮する	74
<b>Convert.exe</b>	
ファイルシステムをFATからNTFSに変換する	76
<b>Defrag.exe</b>	
ファイルの断片化を解消する	77
<b>Diskpart.exe</b>	
ボリュームとパーティションを操作する	81
<b>Diskshadow.exe</b>	
ボリュームシャドウコピーを管理する	90
<b>Expand.exe</b>	
キャビネットファイルを展開する	94
<b>Fc.exe</b>	
ファイルを比較する	95
<b>Find.exe</b>	
ファイルをキーワードで検索する	96
<b>Findstr.exe</b>	
ファイルを正規表現で検索する	97

<b>Format.com</b>	
ボリュームをフォーマットする .....	99
<b>Fsutil.exe</b>	
ファイルシステムを操作する .....	103
<b>Fsutil 8dot3Name</b>	
8.3形式の短い名前の構成を設定する .....	104
<b>Fsutil Behavior</b>	
ファイルシステムの動作を設定する .....	105
<b>Fsutil Bypasslo</b>	
フォルダやファイルのBypassloの状態を表示する .....	110
<b>Fsutil Dax</b>	
直接アクセスストレージの設定を表示する .....	110
<b>Fsutil Dirty</b>	
ボリュームのダーティビットを設定する .....	111
<b>Fsutil File</b>	
ファイルを管理する .....	112
<b>Fsutil FsInfo</b>	
ファイルシステムの情報を表示する .....	114
<b>Fsutil HardLink</b>	
ファイルのハードリンクを作成する .....	116
<b>Fsutil ObjectId</b>	
分散リンクトラッキング用のオブジェクトIDを管理する .....	116
<b>Fsutil Quota</b>	
ディスクの使用量制限を管理する .....	118
<b>Fsutil Repair</b>	
NTFSファイルシステムの自己修復機能を管理する .....	119
<b>Fsutil ReparsePoint</b>	
リパースポイント(再解析ポイント)を管理する .....	121
<b>Fsutil StorageReserve</b>	
記憶域予約領域を管理する .....	122
<b>Fsutil Resource</b>	
トランザクションリソースマネージャ(TRM)を管理する .....	123
<b>Fsutil Sparse</b>	
スパースファイル(疎ファイル)を管理する .....	125
<b>Fsutil Tiering</b>	
階層型ボリュームの階層化設定を管理する .....	126
<b>Fsutil Trace</b>	
NTFSのトレース情報を操作する .....	127
<b>Fsutil Transaction</b>	
NTFSのトランザクションを管理する .....	130
<b>Fsutil Usn</b>	
変更ジャーナルを管理する .....	131
<b>Fsutil Volume</b>	
ボリュームを管理する .....	133

<b>Fsutil Wim</b>	
Windows Image (WIM) サポート環境を管理する	135
<b>Icacls.exe</b>	
ファイルやフォルダのアクセス権を操作する	136
<b>Label.exe</b>	
ボリュームラベルを設定する	140
<b>Makecab.exe</b>	
キャビネットファイルを作成する	141
<b>Manage-bde.exe</b>	
BitLocker ドライブ暗号化機能でボリュームを暗号化する	145
<b>Manage-bde -AutoUnlock</b>	
データボリュームの自動ロック解除を設定する	147
<b>Manage-bde -ChangeKey</b>	
TPM で保護されたスタートアップキーを変更する	147
<b>Manage-bde -ChangePassword</b>	
データボリューム保護用のパスワードを変更する	148
<b>Manage-bde -ChangePin</b>	
個人識別番号 (PIN) を変更する	149
<b>Manage-bde -ForceRecovery</b>	
暗号化された OS ボリュームを回復モードにする	149
<b>Manage-bde -KeyPackage</b>	
ボリューム修復用のキーパッケージファイルを生成する	150
<b>Manage-bde -Lock</b>	
暗号化されたデータボリュームへのアクセスを禁止する	151
<b>Manage-bde -Off</b>	
ボリュームの暗号化を解除する	152
<b>Manage-bde -On</b>	
ボリュームを暗号化する	152
<b>Manage-bde {-Pause   -Resume}</b>	
暗号化や暗号化解除、データ消去の操作を一時停止または再開する	156
<b>Manage-bde -Protectors -Add</b>	
暗号化したボリュームにキーの保護機能を追加する	157
<b>Manage-bde -Protectors -AdBackup</b>	
回復情報を Active Directory にバックアップする	158
<b>Manage-bde -Protectors -Delete</b>	
暗号化したボリュームからキーの保護機能を削除する	158
<b>Manage-bde -Protectors -Disable</b>	
暗号化したボリュームでキーの保護機能を無効にする	160
<b>Manage-bde -Protectors -Enable</b>	
暗号化したボリュームでキーの保護機能を有効にする	160
<b>Manage-bde -Protectors -Get</b>	
暗号化したボリュームで有効なキーの保護機能と ID を表示する	161
<b>Manage-bde -SetIdentifier</b>	
ボリュームの識別子フィールドを構成する	162

<b>Manage-bde -Status</b>	
ボリュームの暗号化状態を表示する .....	163
<b>Manage-bde -Tpm</b>	
TPMを有効化し所有者パスワードを設定する .....	164
<b>Manage-bde -Unlock</b>	
ロックされたデータボリュームへのアクセスを許可する .....	165
<b>Manage-bde -Upgrade</b>	
BDEのバージョンを更新する .....	166
<b>Manage-bde -WipeFreeSpace</b>	
使わないディスク領域のデータを消去する .....	166
<b>More.com</b>	
テキストをページに分けて表示する .....	167
<b>Mountvol.exe</b>	
ボリュームをマウントする .....	168
<b>Ntfrsutl.exe</b>	
ファイル複製サービス(FRS)を管理する .....	169
<b>Openfiles.exe</b>	
開いているファイルを操作する .....	171
<b>Refsutil.exe</b>	
ReFSファイルシステムを操作する .....	173
<b>Refsutil FixBoot</b>	
ブートセクタを修復する .....	173
<b>Refsutil Leak</b>	
クラスタリークを修正する .....	174
<b>Refsutil Salvage</b>	
破損したファイルを救出する .....	176
<b>Refsutil Triage</b>	
不完全なデータを修正する .....	178
<b>Refsutil StreamSnapshot</b>	
代替データストリームのスナップショットを管理する .....	179
<b>Refsutil Compression</b>	
ボリュームの圧縮機能を設定する .....	180
<b>Refsutil DeDup</b>	
データの重複を除去する .....	181
<b>Replace.exe</b>	
同名のファイルを上書き置換する .....	181
<b>Robocopy.exe</b>	
高機能ファイルコピーユーティリティ .....	182
<b>Sort.exe</b>	
テキストを整列する .....	188
<b>Takeown.exe</b>	
ファイルやフォルダの所有者情報を変更する .....	189
<b>Tree.com</b>	
フォルダツリーを表示する .....	190

<b>Vssadmin.exe</b>	
ボリュームシャドウコピーサービスを管理する .....	191
<b>Vssadmin Add ShadowStorage</b>	
シャドウコピーの記憶域関連付けを追加する .....	193
<b>Vssadmin Create Shadow</b>	
シャドウコピーを作成する .....	193
<b>Vssadmin Delete Shadows</b>	
シャドウコピーを削除する .....	194
<b>Vssadmin Delete ShadowStorage</b>	
シャドウコピーの記憶域関連付けを削除する .....	195
<b>Vssadmin List Providers</b>	
VSS プロバイダを表示する .....	195
<b>Vssadmin List Shadows</b>	
シャドウコピーを表示する .....	196
<b>Vssadmin List ShadowStorage</b>	
シャドウコピーの記憶域関連付けを表示する .....	197
<b>Vssadmin List Volumes</b>	
シャドウコピーで利用できるボリュームを表示する .....	198
<b>Vssadmin List Writers</b>	
VSS ライターを表示する .....	198
<b>Vssadmin Query Reverts</b>	
復元操作中に進捗を表示する .....	199
<b>Vssadmin Resize ShadowStorage</b>	
シャドウコピーに関連付けられた記憶域のサイズを変更する .....	199
<b>Vssadmin Revert Shadow</b>	
シャドウコピーからボリュームの状態を復元する .....	200
<b>Xcopy.exe</b>	
ファイルとフォルダツリーをコピーする .....	201

<b>At.exe</b>	
指定した日時にコマンドを自動実行する .....	204
<b>Choice.exe</b>	
選択肢を表示してキー入力をうながす .....	205
<b>Clip.exe</b>	
テキストデータをクリップボードに取り込む .....	206
<b>Cmd.exe</b>	
Windows コマンドインタプリタ(コマンドプロンプト)を開始する .....	207
<b>Forfiles.exe</b>	
ファイルごとにコマンドを実行する .....	210
<b>Runas.exe</b>	
別のユーザーの資格でプログラムを実行する .....	212

<b>Schtasks.exe</b>	
スケジュールタスクを操作する .....	213
<b>Schtasks /Create</b>	
スケジュールタスクを作成する .....	214
<b>Schtasks /Change</b>	
スケジュールタスクの設定を変更する .....	218
<b>Schtasks /Delete</b>	
スケジュールタスクを削除する .....	219
<b>Schtasks /Query</b>	
スケジュールタスクの設定を表示する .....	220
<b>Schtasks {/Run   /End}</b>	
スケジュールタスクを実行または終了する .....	221
<b>Schtasks /ShowSid</b>	
スケジュールタスクのセキュリティIDを表示する .....	222
<b>Setx.exe</b>	
永続的な環境変数を設定する .....	222
<b>Tasklist.exe</b>	
プロセスの情報を表示する .....	225
<b>Taskkill.exe</b>	
プロセスを終了する .....	227
<b>Timeout.exe</b>	
キーを押すか時間を過ぎるまで処理を止める .....	228
<b>Waitfor.exe</b>	
シグナルを送受信して処理を同期する .....	229

<b>Chcp.com</b>	
コードページを設定する .....	232
<b>Dism.exe</b>	
Windowsのインストールイメージを操作する .....	233
<b>Dism /Append-Image</b>	
イメージをWIMファイルに追加する .....	234
<b>Dism /Apply-CustomDataImage</b>	
カスタムデータイメージに含まれるファイルを回避して領域を節約する .....	234
<b>Dism /Apply-Ffu</b>	
FFUイメージを適用する .....	235
<b>Dism /Apply-Image</b>	
FFU/WIMイメージを適用する .....	235
<b>Dism /Capture-CustomImage</b>	
ファイルの変更を増分WIMファイルにキャプチャする .....	237
<b>Dism /Capture-Ffu</b>	
ドライブのイメージをFFUファイルにキャプチャする .....	237



<b>Dism /Capture-Image</b>	
ドライブのイメージをWIMファイルにキャプチャする .....	238
<b>Dism /Cleanup-MountPoints</b>	
マウント中の破損したイメージに関連付けられているリソースを削除する .....	239
<b>Dism /Cleanup-Wim</b>	
マウント中の破損したWIMイメージに関連付けられているリソースを削除する .....	239
<b>Dism /Commit-Image</b>	
マウントされたイメージへの変更を保存する .....	239
<b>Dism /Commit-Wim</b>	
マウントされたWIMイメージへの変更を保存する .....	240
<b>Dism /Delete-Image</b>	
指定したイメージをWIMファイルから削除する .....	240
<b>Dism /Export-Image</b>	
指定したイメージのコピーを別のファイルにエクスポートする .....	240
<b>Dism /Get-ImageInfo</b>	
FFU/WIM/VHDファイルに含まれているイメージ情報を表示する .....	241
<b>Dism /Get-MountedImageInfo</b>	
マウントしているFFU/WIM/VHDイメージの情報を表示する .....	242
<b>Dism /Get-MountedWimInfo</b>	
マウントしているWIMイメージの情報を表示する .....	242
<b>Dism /Get-WIMBootEntry</b>	
指定したボリュームのWIMBoot構成エントリを表示する .....	242
<b>Dism /Get-WimInfo</b>	
WIMファイル内のイメージ情報を表示する .....	243
<b>Dism /List-Image</b>	
イメージファイルに含まれるファイルやフォルダを表示する .....	243
<b>Dism /Mount-Image</b>	
FFU/WIM/VHDファイル内のイメージをマウントする .....	244
<b>Dism /Mount-Wim</b>	
WIMファイル内のイメージをマウントする .....	244
<b>Dism /Optimize-Ffu</b>	
FFUイメージを最適化する .....	245
<b>Dism /Remount-Image</b>	
操作できなくなったFFU/WIM/VHDイメージを再マウントして回復する .....	245
<b>Dism /Remount-Wim</b>	
操作できなくなったWIMイメージを再マウントして回復する .....	246
<b>Dism /Split-Ffu</b>	
FFUファイルを読み取り専用の分割FFUファイルに小分けする .....	246
<b>Dism /Split-Image</b>	
WIMファイルを読み取り専用の分割WIMファイルに小分けする .....	246
<b>Dism /Unmount-Image</b>	
マウント中のFFU/WIM/VHDイメージをアンマウントする .....	247
<b>Dism /Unmount-Wim</b>	
マウント中のWIMイメージをアンマウントする .....	247

<b>Dism /Update-WIMBootEntry</b> WIMBoot構成エントリーを更新する .....	248
<b>Driverquery.exe</b> デバイスドライバの情報を表示する .....	253
<b>Eventcreate.exe</b> イベントログにカスタムイベントを記録する .....	254
<b>Logman.exe</b> データコレクタセットを構成する .....	255
<b>Logman {Create   Update} Alert</b> パフォーマンスカウンタの警告データコレクタセットを作成/変更する .....	258
<b>Logman {Create   Update} Api</b> APIトレースデータコレクタセットを作成/変更する .....	260
<b>Logman {Create   Update} Counter</b> パフォーマンスカウンタデータコレクタセットを作成/変更する .....	261
<b>Logman {Create   Update} Cfg</b> システム構成情報データコレクタセットを作成/変更する .....	263
<b>Logman {Create   Update} Trace</b> イベントトレースデータコレクタセットを作成/変更する .....	264
<b>Logman {Import   Export}</b> データコレクタセットをインポート/エクスポートする .....	267
<b>Logman Query</b> データコレクタセットの設定を表示する .....	268
<b>Logman {Start   Stop   Delete}</b> データコレクタセットを開始/停止/削除する .....	269
<b>Logoff.exe</b> デスクトップセッションを終了してログオフ(サインアウト)する .....	269
<b>Mode.com</b> シリアルポートやコンソールなどを設定する .....	270
<b>Msiexec.exe</b> アプリケーションパッケージをインストール/アンインストールする .....	273
<b>Powercfg.exe</b> 電源オプション(電源プラン)を設定する .....	276
<b>Powercfg /Aliases</b> エイリアスと対応するGUIDを表示する .....	279
<b>Powercfg /AvailableSleepStates</b> 使用可能なスリープ状態のレベルを表示する .....	279
<b>Powercfg /BatteryAlarm</b> バッテリーアラームを構成する .....	280
<b>Powercfg /BatteryReport</b> バッテリーの使用状況レポートを作成する .....	281
<b>Powercfg /Change</b> 電源プランの詳細な設定値を変更する .....	282
<b>Powercfg /ChangeName</b> 電源プランの名前と説明を変更する .....	283

<b>Powercfg /Create</b>	
アクティブな電源プランをコピーして新しい電源プランを作成する .....	283
<b>Powercfg /Delete</b>	
電源プランを削除する .....	284
<b>Powercfg /DeleteSetting</b>	
電源プランから電源設定を削除する .....	284
<b>Powercfg {/DeviceEnableWake   /DeviceDisableWake}</b>	
デバイスによるスリープ解除を有効/無効にする .....	285
<b>Powercfg /DeviceQuery</b>	
条件を満たすデバイスを表示する .....	286
<b>Powercfg /DuplicateScheme</b>	
電源プランを複製する .....	287
<b>Powercfg /Energy</b>	
電源効率の診断レポートを作成する .....	288
<b>Powercfg /Export</b>	
電源プランをファイルに書き出す .....	289
<b>Powercfg /GetActiveScheme</b>	
アクティブな電源プランを表示する .....	289
<b>Powercfg /GetSecurityDescriptor</b>	
電源プランのセキュリティ記述子を表示する .....	290
<b>Powercfg /GlobalPowerFlag</b>	
グローバルな電源プラン機能を設定する .....	290
<b>Powercfg /Hibernate</b>	
休止状態を有効または無効にする .....	291
<b>Powercfg /Import</b>	
電源プラン設定をファイルから読み込む .....	292
<b>Powercfg /LastWake</b>	
スリープ状態を最後に解除したイベント情報を表示する .....	293
<b>Powercfg /List</b>	
利用可能な電源プランを表示する .....	293
<b>Powercfg /PowerThrottling</b>	
アプリケーションの電源調整を設定する .....	294
<b>Powercfg /ProvisioningXml</b>	
電源プランのオーバーライドを含むXMLファイルを作成する .....	294
<b>Powercfg /Query</b>	
電源プランの設定を表示する .....	295
<b>Powercfg /Requests</b>	
デバイスなどからの電源要求を表示する .....	296
<b>Powercfg /RequestsOverride</b>	
デバイスなどからの電源要求を上書きする .....	297
<b>Powercfg /SetActive</b>	
電源プランをアクティブにする .....	297
<b>Powercfg /SetACValueIndex</b>	
AC電源使用時の電源オプションを設定する .....	298

<b>Powercfg /SetDCValueIndex</b>	
バッテリー使用時の電源オプションを設定する .....	299
<b>Powercfg /SetSecurityDescriptor</b>	
電源プランのセキュリティ記述子を設定する .....	301
<b>Powercfg /SleepStudy</b>	
電源状態の変化に関するレポートを作成する .....	301
<b>Powercfg /SrumUtil</b>	
システムリソース使用状況モニタのデータベースをダンプする .....	302
<b>Powercfg /SystemPowerReport</b>	
システム電源切り替えの診断レポートを作成する .....	303
<b>Powercfg /SystemSleepDiagnostics</b>	
スリープ状態移行の診断レポートを作成する .....	303
<b>Powercfg /WakeTimers</b>	
アクティブなスリープ解除タイマーを表示する .....	304
<b>Reg.exe</b>	
レジストリを編集する .....	305
<b>Reg Add</b>	
レジストリキーやレジストリ値を作成する .....	306
<b>Reg Compare</b>	
2つのレジストリキーの下のレジストリ値を比較する .....	307
<b>Reg Copy</b>	
レジストリキーをコピーする .....	308
<b>Reg Delete</b>	
レジストリキーやレジストリ値を削除する .....	308
<b>Reg Export</b>	
レジストリキーをレジストリ登録ファイルに保存する .....	309
<b>Reg Flags</b>	
レジストリの仮想化フラグを操作する .....	310
<b>Reg Import</b>	
レジストリ登録ファイルを読み込んで恒久的に使用する .....	311
<b>Reg Load</b>	
レジストリハイブファイルを読み込んで一時的に使用する .....	311
<b>Reg Query</b>	
レジストリキーやレジストリ値を検索して表示する .....	312
<b>Reg Restore</b>	
レジストリハイブファイルを読み込んで恒久的に使用する .....	313
<b>Reg Save</b>	
レジストリキーをレジストリハイブファイルに保存する .....	313
<b>Reg Unload</b>	
一時的に読み込んだレジストリハイブを解放する .....	314
<b>Regini.exe</b>	
設定ファイルを使用してレジストリを編集する .....	314
<b>Regsvr32.exe</b>	
DLL ファイルを登録／削除する .....	317

<b>Relog.exe</b>	
パフォーマンスログから新しいパフォーマンスログを作る	318
<b>Rundll32.exe</b>	
DLL内の関数を実行する	320
<b>Sc.exe</b>	
サービスを構成する	320
<b>Sc Boot</b>	
現在の起動設定を「前回正常起動時の構成」として保存する	322
<b>Sc {Create   Config}</b>	
サービスを作成／編集する	323
<b>Sc Control</b>	
サービスに制御コードを送信する	325
<b>Sc Delete</b>	
サービスを削除する	326
<b>Sc Description</b>	
サービスの説明文を編集する	326
<b>Sc EnumDepend</b>	
サービスと依存関係のあるシステムコンポーネントを表示する	327
<b>Sc Failure</b>	
サービスのエラー回復設定を変更する	328
<b>Sc FailureFlag</b>	
サービスがエラーで停止したときの操作の有無を構成する	329
<b>Sc GetDisplayName</b>	
キー名を指定して表示名を表示する	329
<b>Sc GetKeyName</b>	
表示名を指定してキー名を表示する	330
<b>Sc Interrogate</b>	
SCMでのサービスの状態を更新する	330
<b>Sc {Lock   QueryLock}</b>	
SCMデータベースのロックを操作する	331
<b>Sc ManagedAccount</b>	
サービスの実行ユーザーを「グループの管理されたサービスアカウント」に設定する	331
<b>Sc PreferredNode</b>	
サービスの優先NUMAノードを設定する	332
<b>Sc Privs</b>	
サービスの特権を設定する	333
<b>Sc Qc</b>	
サービスのレジストリ登録情報を表示する	333
<b>Sc QDescription</b>	
サービスの説明を表示する	334
<b>Sc QFailure</b>	
サービスのエラー回復設定を表示する	334
<b>Sc QFailureFlag</b>	
サービスがエラーで停止したときの操作の有無を表示する	335

<b>Sc QManagedAccount</b>	
サービスの実行ユーザーが「グループの管理されたサービスアカウント」か照会する	335
<b>Sc QPreferredNode</b>	
サービスの優先NUMAノードを表示する	336
<b>Sc QPrivs</b>	
サービスが要求する特権を表示する	336
<b>Sc QProtection</b>	
サービスのプロセス保護レベルを表示する	337
<b>Sc QRunLevel</b>	
サービスの最低実行レベルを表示する	337
<b>Sc QSidType</b>	
サービスのSID種別を表示する	337
<b>Sc QTriggerInfo</b>	
サービスの起動トリガーを表示する	338
<b>Sc {Query   QueryEx}</b>	
条件を指定してサービスの情報を表示する	338
<b>Sc QUserService</b>	
ユーザーごとのサービスのインスタンス情報を表示する	340
<b>Sc RunLevel</b>	
サービスの最低実行レベルを設定する	341
<b>Sc SdSet</b>	
サービスのアクセス権をSDDL形式で設定する	341
<b>Sc SdShow</b>	
サービスのアクセス権をSDDL形式で表示する	342
<b>Sc ShowSid</b>	
サービスのSIDを表示する	343
<b>Sc SidType</b>	
サービスのSID種別を設定する	343
<b>Sc {Start   Stop   Pause   Continue}</b>	
サービスを開始/停止/一時停止/再開する	344
<b>Sc TriggerInfo</b>	
サービスの起動トリガーを設定する	346
<b>Shutdown.exe</b>	
コンピュータをシャットダウンする	347
<b>Sysprep.exe</b>	
Windowsの展開用にシステムを準備する	350
<b>Systeminfo.exe</b>	
ハードウェアとソフトウェアの情報を表示する	352
<b>Tpmttool.exe</b>	
TPMの情報を表示する	353
<b>Typeperf.exe</b>	
パフォーマンスカウンタの現在値を表示する	355
<b>Tzutil.exe</b>	
タイムゾーンを表示/設定する	356

<b>Usoclient.exe</b>	
Windows Update を実行する .....	357
<b>W32tm.exe</b>	
NTPサーバ/クライアントを構成する .....	358
<b>W32tm /Config</b>	
Windows Time サービスを構成する .....	360
<b>W32tm /Debug</b>	
Windows Time サービスのログを設定する .....	361
<b>W32tm /DumpReg</b>	
Windows Time サービスのレジストリ設定を表示する .....	362
<b>W32tm /Monitor</b>	
ドメインコントローラの時刻同期状態を調査する .....	363
<b>W32tm {/NtpTe   /NtTe}</b>	
Windows内部形式の日付時刻を読み取り可能な形式に変換する .....	364
<b>W32tm /Query</b>	
Windows Time サービスの状態を照会する .....	364
<b>W32tm {/Register   /Unregister}</b>	
Windows Time サービスを登録/削除する .....	365
<b>W32tm /Resync</b>	
エラー統計情報を削除して同期しなおす .....	366
<b>W32tm /Stripchart</b>	
コンピュータ間の時刻のずれを追跡する .....	366
<b>W32tm /Tz</b>	
タイムゾーン設定を表示する .....	367
<b>W32tm /LeapSeconds</b>	
うるう秒の状態を表示する .....	368
<b>W32tm /Ptp_Monitor</b>	
PTP通信を監視する .....	368
<b>Wecutil.exe</b>	
Windows イベントコレクタを構成する .....	369
<b>Wecutil Create-Subscription</b>	
新しいサブスクリプションを作成する .....	369
<b>Wecutil Delete-Subscription</b>	
サブスクリプションを削除する .....	371
<b>Wecutil Enum-Subscription</b>	
サブスクリプションを表示する .....	371
<b>Wecutil Get-Subscription</b>	
サブスクリプションの構成を表示する .....	371
<b>Wecutil Get-SubscriptionRuntimeStatus</b>	
サブスクリプションの実行状態を表示する .....	372
<b>Wecutil Quick-Config</b>	
Windows Event Collector サービスを構成する .....	373
<b>Wecutil Retry-Subscription</b>	
サブスクリプションを再実行する .....	374

<b>Wecutil Set-Subscription</b>	
サブスクリプションの構成を編集する .....	374
<b>Wevtutil.exe</b>	
イベントログを管理する .....	378
<b>Wevtutil Archive-Log</b>	
イベントをローカルごとに展開して保存する .....	379
<b>Wevtutil Clear-Log</b>	
イベントを消去する .....	380
<b>Wevtutil Enum-Logs</b>	
イベントログ名を表示する .....	381
<b>Wevtutil Enum-Publishers</b>	
イベントの発行者を表示する .....	382
<b>Wevtutil Export-Log</b>	
イベントをエクスポートする .....	382
<b>Wevtutil Get-Log</b>	
イベントログの設定を表示する .....	383
<b>Wevtutil Get-LogInfo</b>	
イベントログ／イベントログファイルの状態を表示する .....	384
<b>Wevtutil Get-Publisher</b>	
イベント発行者の情報を表示する .....	385
<b>Wevtutil Install-Manifest</b>	
マニフェストファイルを使ってイベントログを作成する .....	387
<b>Wevtutil Query-Events</b>	
クエリを使ってイベントを抽出する .....	387
<b>Wevtutil Set-Log</b>	
イベントログの設定を編集する .....	390
<b>Wevtutil Uninstall-Manifest</b>	
マニフェストファイルを使ってイベントログを削除する .....	392
<b>Whoami.exe</b>	
自分のユーザー情報を表示する .....	392
<b>Where.exe</b>	
ファイルを検索する .....	396
<b>Wmic.exe</b>	
WMIコマンドインターフェイスを通じてシステムを管理する .....	397
<b>Wuauclt.exe</b>	
自動更新の更新プログラム検出プロセスを実行する .....	402
<b>Wusa.exe</b>	
Windows Update スタンドアロンインストーラ .....	403
索引 .....	405



## 下巻 (別売のため参考)

はじめに.....	iii
本書のターゲット OS.....	iv

### 下巻 序章 コマンド入門 1

コマンドの文法について.....	2
コマンドプロンプトの起動方法.....	4
コマンドを体験してみよう.....	5
コマンド実行の仕組み.....	5
ファイル名/フォルダ名の制約.....	7
ファイルやフォルダの指定方法.....	8
リダイレクトとパイプ.....	9
コマンドの連結.....	10
コマンドプロンプトの補助機能.....	10
Sysinternalsのユーティリティ.....	11

### 下巻 Chapter 1 ネットワークコマンド編 13

<b>Arp.exe</b> IPアドレスとMACアドレスの対応表を管理する.....	14
<b>Dnscmd.exe</b> DNSのゾーンやレコードを管理する.....	15
<b>Dnscmd /ActiveRefreshAllTrustPoints</b> トラストポイントのアクティブ更新を実行する.....	18
<b>Dnscmd /AgeAllRecords</b> レコードのタイムスタンプを現在の日時に設定する.....	18
<b>Dnscmd /ClearCache</b> キャッシュされた参照情報を削除する.....	19
<b>Dnscmd /Config</b> DNSサーバ/ゾーンの設定を変更する.....	19
<b>Dnscmd /CreateBuiltinDirectoryPartitions</b> DNS用の既定のディレクトリパーティションを作成する.....	32
<b>Dnscmd /CreateDirectoryPartition</b> カスタムディレクトリパーティションを作成する.....	33
<b>Dnscmd /DeleteDirectoryPartition</b> ディレクトリパーティションを削除する.....	33
<b>Dnscmd /DirectoryPartitionInfo</b> ディレクトリパーティションの情報を表示する.....	34
<b>Dnscmd /EnlistDirectoryPartition</b> ディレクトリパーティションの複製パートナーを追加する.....	34

<b>Dnscmd /EnumDirectoryPartitions</b> ディレクトリパーティションを表示する .....	35
<b>Dnscmd /EnumKSPs</b> キー記憶域プロバイダを表示する .....	36
<b>Dnscmd /EnumRecords</b> 条件に一致するレコードを表示する .....	36
<b>Dnscmd /EnumTrustAnchors</b> トラストアンカーの状態を表示する .....	37
<b>Dnscmd /EnumTrustPoints</b> トラストポイントの情報を表示する .....	38
<b>Dnscmd /EnumZones</b> ゾーンを表示する .....	39
<b>Dnscmd /ExportSettings</b> DNS サーバの設定をエクスポートする .....	40
<b>Dnscmd /Info</b> DNS サーバの設定を表示する .....	41
<b>Dnscmd /IpValidate</b> DNS サーバが有効か検証する .....	42
<b>Dnscmd /NodeDelete</b> ノードと関連レコードを削除する .....	42
<b>Dnscmd /OfflineSign</b> DNSSEC 用の署名鍵を操作する .....	43
<b>Dnscmd /RecordAdd</b> ゾーンにレコードを作成 / 更新する .....	48
<b>Dnscmd /RecordDelete</b> ゾーンからレコードを削除する .....	50
<b>Dnscmd /ResetForwarders</b> フォワーダを設定する .....	51
<b>Dnscmd /ResetListenAddresses</b> DNS サーバが待ち受けるインターフェイスを設定する .....	51
<b>Dnscmd /RetrieveRootTrustAnchors</b> ルートトラストアンカーを取得して DS レコードに登録する .....	52
<b>Dnscmd /StartScavenging</b> レコードの清掃を開始する .....	53
<b>Dnscmd /Statistics</b> DNS サーバの統計情報を表示する .....	53
<b>Dnscmd /TrustAnchorAdd</b> トラストアンカーゾーンを作成する .....	55
<b>Dnscmd /TrustAnchorDelete</b> トラストアンカーゾーンを削除する .....	56
<b>Dnscmd /TrustAnchorsResetType</b> トラストアンカーゾーンの種類を設定する .....	57
<b>Dnscmd /UnEnlistDirectoryPartition</b> ディレクトリパーティションの複製パートナーを削除する .....	57

<b>Dnscmd /WriteBackFiles</b> 全ゾーン情報をファイルやディレクトリに書き込む	58
<b>Dnscmd /ZoneAdd</b> ゾーンを新規作成する	58
<b>Dnscmd /ZoneAddSKD</b> 新しいゾーン署名キー記述子 (SKD) を作成する	59
<b>Dnscmd /ZoneChangeDirectoryPartition</b> AD 統合ゾーンの格納先パーティションを変更する	61
<b>Dnscmd /ZoneDelete</b> ゾーンを削除する	62
<b>Dnscmd /ZoneDeleteSKD</b> SKD をゾーンから削除する	62
<b>Dnscmd /ZoneEnumSKDs</b> SKD を表示する	63
<b>Dnscmd /ZoneExport</b> ゾーンの情報をエクスポートする	64
<b>Dnscmd /ZoneGetSKDState</b> SKD のアクティブキーなどを表示する	65
<b>Dnscmd /ZoneInfo</b> ゾーンの設定を表示する	65
<b>Dnscmd /ZoneModifySKD</b> SKD を変更する	66
<b>Dnscmd {/ZonePause   /ZoneResume}</b> ゾーンを一時停止 / 再開する	67
<b>Dnscmd /ZonePerformKeyRollover</b> SKD のロールオーバーを実行する	68
<b>Dnscmd /ZonePokeKeyRollover</b> キー署名キー (KSK) のロールオーバーを実行する	69
<b>Dnscmd /ZonePrint</b> ゾーン内のレコードを表示する	69
<b>Dnscmd /ZoneRefresh</b> ゾーン転送を実行してゾーン情報を更新する	70
<b>Dnscmd /ZoneReload</b> ファイルやディレクトリからゾーン情報を読み込みなおす	70
<b>Dnscmd /ZoneResetMasters</b> ゾーンのマスターサーバを変更する	71
<b>Dnscmd /ZoneResetScavengeServers</b> ゾーン情報の清掃を許可するサーバを変更する	71
<b>Dnscmd /ZoneResetSecondaries</b> ゾーンのセカンダリ通知情報を変更する	72
<b>Dnscmd /ZoneResetType</b> ゾーンの種類を変更する	73
<b>Dnscmd /ZoneResign</b> ゾーンの署名を再生成する	74

<b>Dnscmd /ZoneSeizeKeyMasterRole</b> キーマスタの役割を強制転送する .....	74
<b>Dnscmd /ZoneSetSKDState</b> SKDのアクティブ/スタンバイキーを設定する .....	75
<b>Dnscmd /ZoneSign</b> ゾーンに署名する .....	75
<b>Dnscmd /ZoneTransferKeyMasterRole</b> キーマスタの役割を通常転送する .....	76
<b>Dnscmd /ZoneUnsign</b> ゾーンの署名を削除する .....	76
<b>Dnscmd /ZoneUpdateFromDs</b> AD統合ゾーンのゾーン情報を更新する .....	77
<b>Dnscmd /ZoneValidateSigningParameters</b> ゾーンのDNSSECオンライン署名パラメータを検証する .....	77
<b>Dnscmd /ZoneWriteBack</b> ゾーン情報をディレクトリやファイルに書き込む .....	78
<b>Ftp.exe</b> ファイル転送プロトコル(FTP)でファイルを送受信する .....	78
<b>Getmac.exe</b> MACアドレスを表示する .....	82
<b>Hostname.exe</b> コンピュータ名を表示する .....	83
<b>Ipconfig.exe</b> ネットワーク接続のTCP/IP構成情報を操作する .....	83
<b>Nbtstat.exe</b> NBT(NetBIOS over TCP/IP)の統計情報を表示する .....	85
<b>Net.exe</b> ユーザーアカウントやサービスなどを操作する .....	86
<b>Net Accounts</b> アカウントポリシーを設定する .....	87
<b>Net Computer</b> ドメインでコンピュータアカウントを操作する .....	88
<b>Net Config</b> Server/Workstationサービスを設定作する .....	89
<b>Net File</b> 使用中の共有ファイルを操作する .....	91
<b>Net Group</b> ドメインの非ビルトイングループとメンバーシップを操作する .....	91
<b>Net Help</b> Netコマンドのスイッチとオプションの詳しい使い方を表示する .....	93
<b>Net HelpMsg</b> エラーコードの説明を表示する .....	94
<b>Net LocalGroup</b> ローカルグループとメンバーシップを操作する .....	94

<b>Net Name</b>	
メッセージの宛先の別名を操作する .....	95
<b>Net Print</b>	
共有プリンタへの印刷ジョブを操作する .....	96
<b>Net Send</b>	
Messengerサービスを通じてメッセージを送信する .....	97
<b>Net Session</b>	
共有資源の利用状況を管理する .....	98
<b>Net Share</b>	
共有資源を表示または設定する .....	98
<b>Net {Start   Stop   Pause   Continue}</b>	
サービスを開始/停止/一時停止/再開する .....	100
<b>Net Statistics</b>	
Server/Workstationサービスの統計情報を表示する .....	101
<b>Net Time</b>	
システムの日時をタイムサーバと同期する .....	102
<b>Net Use</b>	
共有資源を利用する .....	103
<b>Net User</b>	
ドメイン/ローカルのユーザーアカウントを操作する .....	105
<b>Net View</b>	
共有資源とキャッシュ設定を表示する .....	108
<b>Netsh.exe</b>	
ネットワークシェルコマンドラインスクリプトユーティリティ .....	109
<b>Netsh AdvFirewall</b>	
Windows ファイアウォールの送受信規則とIPsecの設定を操作する .....	112
<b>Netsh BranchCache</b>	
ブランチキャッシュを操作する .....	117
<b>Netsh Bridge</b>	
ネットワークブリッジを操作する .....	118
<b>Netsh DhcpClient</b>	
DHCPクライアントの動作を確認する .....	119
<b>Netsh DnsClient</b>	
DNSクライアントを操作する .....	119
<b>Netsh Firewall</b>	
Windows ファイアウォールを操作する .....	121
<b>Netsh Http</b>	
HTTP.sysの設定を操作する .....	122
<b>Netsh Interface</b>	
ネットワークインターフェイスとTCP/IPを操作する .....	124
<b>Netsh Ipsec</b>	
IPsecを操作する .....	135
<b>Netsh IpsecDosProtection</b>	
IPsec DoS Protectionの設定を操作する .....	140

<b>Netsh Lan</b>	
有線LANの接続とセキュリティ設定を操作する .....	141
<b>Netsh Mbn</b>	
モバイルブロードバンドネットワークを操作する .....	142
<b>Netsh Namespace</b>	
DNS名前解決ポリシーテーブルを操作する .....	144
<b>Netsh Netlo</b>	
NetIOの設定を操作する .....	145
<b>Netsh Nlm</b>	
ネットワーク接続と接続コストを操作する .....	146
<b>Netsh P2p</b>	
ピアツーピアネットワークを操作する .....	147
<b>Netsh Ras</b>	
ルーティングとリモートアクセスサービスを操作する .....	148
<b>Netsh Rpc</b>	
リモートプロシージャコールを操作する .....	152
<b>Netsh Trace</b>	
ネットワークトレースを操作する .....	153
<b>Netsh Wcn</b>	
Windows Connect Nowを操作する .....	154
<b>Netsh Wfp</b>	
Windowsフィルタプラットフォームを操作する .....	155
<b>Netsh WinHttp</b>	
WinHTTPのプロキシ設定を操作する .....	156
<b>Netsh WinSock</b>	
WinSockの設定を操作する .....	156
<b>Netsh Wlan</b>	
無線LANの接続とセキュリティ設定を操作する .....	157
<b>Netstat.exe</b>	
通信状態とプロトコルの統計情報を表示する .....	159
<b>Nslookup.exe</b>	
DNSサーバにドメインやホストなどの情報を問い合わせる .....	161
<b>Pathping.exe</b>	
ターゲットとの疎通を確認し通信状況を診断する .....	165
<b>Ping.exe</b>	
通信経路やターゲットとの疎通を診断する .....	166
<b>Route.exe</b>	
IPのルーティングテーブルを操作する .....	168
<b>Tracert.exe</b>	
通信経路を探索して応答時間をチェックする .....	170
<b>Winrs.exe</b>	
リモートコンピュータでコマンドを実行する .....	172

<b>Adprep.exe</b>	
Active Directoryのフォレスト/ドメインを準備する .....	176
<b>Auditpol.exe</b>	
監査ポリシーを操作する .....	178
<b>Auditpol {/Backup   /Restore}</b>	
監査ポリシーの設定をファイルに保存/復元する .....	178
<b>Auditpol /Clear</b>	
監査ポリシーを削除する .....	179
<b>Auditpol /Get</b>	
監査ポリシーの設定を表示する .....	180
<b>Auditpol /List</b>	
監査ポリシーのカテゴリを表示する .....	181
<b>Auditpol /Remove</b>	
ユーザー別の監査ポリシーを削除する .....	182
<b>Auditpol /ResourceSacl</b>	
グローバル監査ポリシーを設定する .....	183
<b>Auditpol /Set</b>	
監査ポリシーの設定を編集する .....	185
<b>Csvde.exe</b>	
CSVファイルを使ってディレクトリオブジェクトを編集する .....	186
<b>Dcdiag.exe</b>	
ドメインコントローラを診断する .....	189
<b>Dcgpofix.exe</b>	
ドメインの既定のグループポリシーオブジェクトを再作成する .....	192
<b>Dcpromo.exe</b>	
ドメインコントローラを昇格/降格する .....	194
<b>Djoin.exe</b>	
オフラインでドメインに参加する .....	199
<b>Dsacls.exe</b>	
ディレクトリオブジェクトのアクセス権を操作する .....	202
<b>Dsamain.exe</b>	
ディレクトリデータベースをオフラインで操作する .....	205
<b>Dsadd.exe</b>	
ディレクトリにオブジェクトを登録する .....	207
<b>Dsadd Computer</b>	
コンピュータオブジェクトを登録する .....	209
<b>Dsadd Contact</b>	
連絡先オブジェクトを登録する .....	209
<b>Dsadd Group</b>	
グループオブジェクトを登録する .....	210
<b>Dsadd Ou</b>	
組織単位(OU)オブジェクトを登録する .....	211

<b>Dsadd Quota</b> ディレクトリパーティションにクォータを登録する .....	212
<b>Dsadd User</b> ユーザーオブジェクトを登録する .....	213
<b>Dsget.exe</b> ディレクトリからオブジェクトの属性を取得する .....	215
<b>Dsget Computer</b> コンピュータオブジェクトの属性を取得する .....	217
<b>Dsget Contact</b> 連絡先オブジェクトの属性を取得する .....	218
<b>Dsget Group</b> グループオブジェクトの属性を取得する .....	219
<b>Dsget Ou</b> 組織単位 (OU) オブジェクトの属性を取得する .....	220
<b>Dsget Partition</b> ディレクトリパーティションの情報を取得する .....	220
<b>Dsget Quota</b> クォータの属性を取得する .....	221
<b>Dsget Server</b> ディレクトリサーバの属性を取得する .....	222
<b>Dsget Site</b> サイトオブジェクトの属性を取得する .....	223
<b>Dsget Subnet</b> サブネットオブジェクトの属性を取得する .....	223
<b>Dsget User</b> ユーザーオブジェクトの属性を取得する .....	224
<b>Dsmod.exe</b> ディレクトリのオブジェクトを編集する .....	227
<b>Dsmod Computer</b> コンピュータオブジェクトを編集する .....	228
<b>Dsmod Contact</b> 連絡先オブジェクトを編集する .....	229
<b>Dsmod Group</b> グループオブジェクトを編集する .....	230
<b>Dsmod Ou</b> 組織単位 (OU) オブジェクトを編集する .....	231
<b>Dsmod Partition</b> ディレクトリパーティションの設定を編集する .....	231
<b>Dsmod Quota</b> クォータを編集する .....	232
<b>Dsmod Server</b> ディレクトリサーバの設定を編集する .....	232
<b>Dsmod User</b> ユーザーオブジェクトを編集する .....	233



<b>Dsmove.exe</b>	
オブジェクトを移動/改名する .....	236
<b>Dsquery.exe</b>	
ディレクトリからオブジェクトを検索する .....	237
<b>Dsquery Computer</b>	
コンピュータオブジェクトを検索する .....	239
<b>Dsquery Contact</b>	
連絡先オブジェクトを検索する .....	239
<b>Dsquery Group</b>	
グループオブジェクトを検索する .....	240
<b>Dsquery Ou</b>	
組織単位 (OU) オブジェクトを検索する .....	241
<b>Dsquery Partition</b>	
ディレクトリパーティションを検索する .....	241
<b>Dsquery Quota</b>	
クォータを検索する .....	241
<b>Dsquery Server</b>	
ディレクトリサーバを検索する .....	242
<b>Dsquery Site</b>	
サイトオブジェクトを検索する .....	243
<b>Dsquery Subnet</b>	
サブネットオブジェクトを検索する .....	243
<b>Dsquery User</b>	
ユーザーオブジェクトを検索する .....	244
<b>Dsquery *</b>	
任意のオブジェクトをLDAPクエリで検索する .....	245
<b>Dsrm.exe</b>	
ディレクトリからオブジェクトを削除する .....	245
<b>Dsdbutil.exe</b>	
AD DSとAD LDSのディレクトリデータベースを管理する .....	247
<b>Dsdbutil Authoritative Restore</b>	
ディレクトリデータベースやオブジェクトを復元する .....	249
<b>Dsdbutil Files</b>	
ディレクトリデータベースファイルを管理する .....	250
<b>Dsdbutil Ifm</b>	
IFM用のインストールメディアを作成する .....	252
<b>Dsdbutil Semantic Database Analysis</b>	
ディレクトリデータベースのデータ整合性を検査する .....	253
<b>Dsdbutil Snapshot</b>	
ディレクトリデータベースのスナップショットを管理する .....	254
<b>Dsmgmt.exe</b>	
ディレクトリシステムエージェント (DSA) の構成を管理する .....	255
<b>Dsmgmt Configurable Settings</b>	
動的オブジェクトの設定を操作する .....	257

<b>Dsmgmt Ds Behavior</b>	
パスワードリセットを許可/拒否する .....	258
<b>Dsmgmt Group Membership Evaluation</b>	
ユーザーやグループのメンバーシップを評価する .....	259
<b>Dsmgmt Ldap Policies</b>	
LDAPクエリのポリシーを設定する .....	261
<b>Dsmgmt Local Roles</b>	
RODCのARSを管理する .....	261
<b>Dsmgmt Metadata Cleanup</b>	
ディレクトリデータベースからオブジェクトを削除する .....	262
<b>Dsmgmt Partition Management</b>	
ディレクトリパーティションを管理する .....	264
<b>Dsmgmt Roles</b>	
AD DSのFSMOを管理する .....	266
<b>Dsmgmt Security Account Management</b>	
セキュリティIDの重複を検査する .....	267
<b>Dsmgmt Set Dsrn Password</b>	
ディレクトリサービスの修復モード管理者アカウントのパスワードを設定する .....	268
<b>Dsregcmd.exe</b>	
オンプレミスのADとAzure ADでのデバイスの状態を表示する .....	268
<b>Gpfixup.exe</b>	
ドメイン名の変更後にグループポリシーオブジェクトを修正する .....	269
<b>Gpresult.exe</b>	
ポリシーの結果セットを表示する .....	271
<b>Gpupdate.exe</b>	
グループポリシーを適用して更新する .....	273
<b>Klist.exe</b>	
キャッシュされたKerberosチケットを操作する .....	274
<b>Ktpass.exe</b>	
統合Windows認証用に.keytabファイルを生成する .....	276
<b>Ldifde.exe</b>	
LDIFファイルを使ってディレクトリオブジェクトを編集する .....	278
<b>Netdom.exe</b>	
ドメインと信頼関係を管理する .....	282
<b>Netdom Add</b>	
ドメインにコンピュータアカウントを登録する .....	284
<b>Netdom ComputerName</b>	
プライマリ/代替コンピュータ名を編集する .....	284
<b>Netdom Join</b>	
コンピュータをドメインに参加させる .....	286
<b>Netdom Move</b>	
コンピュータを別のドメインに移動する .....	286
<b>Netdom MoveNt4Bdc</b>	
バックアップドメインコントローラの参加ドメイン名を変更する .....	287

<b>Netdom Query</b>	
ドメインの情報を照会する	287
<b>Netdom Remove</b>	
ドメインからコンピュータを削除する	288
<b>Netdom RenameComputer</b>	
コンピュータ名を変更する	289
<b>Netdom Reset</b>	
セキュアチャンネルをリセットする	290
<b>Netdom ResetPwd</b>	
コンピュータアカウントパスワードをリセットする	291
<b>Netdom Trust</b>	
フォレスト/ドメインの信頼関係を検証する	291
<b>Netdom Verify</b>	
セキュアチャンネルの状態を検証する	294
<b>Nltest.exe</b>	
ドメインと信頼関係を診断する	295
<b>Ntdsutil.exe</b>	
ドメインコントローラとディレクトリサーバを対話的に操作する	299
<b>Redircmp.exe</b>	
コンピュータオブジェクトの既定の登録先を変更する	300
<b>Redirusr.exe</b>	
ユーザーオブジェクトの既定の登録先コンテナを変更する	301
<b>Rendom.exe</b>	
ドメイン名を変更する	301
<b>Repadmin.exe</b>	
ディレクトリサーバ間のオブジェクト複製を診断する	304
<b>Repadmin /Add</b>	
一時的な複製リンク(入力側)を作成する	308
<b>Repadmin /AddRepsTo</b>	
一時的な複製リンク(出力側)を作成する	310
<b>Repadmin /Bind</b>	
複製設定を表示する	310
<b>Repadmin /Bridgeheads</b>	
サイトのブリッジヘッドサーバを表示する	312
<b>Repadmin /CheckProp</b>	
ディレクトリサーバが最新の状態を確認する	313
<b>Repadmin /Delete</b>	
一時的な複製リンク(入力側)を削除する	314
<b>Repadmin /DelRepsTo</b>	
一時的な複製リンク(出力側)を削除する	314
<b>Repadmin /DnsLookup</b>	
IPアドレスを照会する	315

<b>Repadmin /DsaGuid</b> ディレクトリサーバのフレンドリ名を照会する .....	315
<b>Repadmin /FailCache</b> KCCが検出した複製の問題を表示する .....	316
<b>Repadmin /Istg</b> サイト間トポロジジェネレータのサーバ名を表示する .....	317
<b>Repadmin /Kcc</b> KCCを実行して入力方向の複製トポロジを再計算する .....	317
<b>Repadmin /Latency</b> 複製待機時間を表示する .....	318
<b>Repadmin /Mod</b> 一時的な複製リンク(入力側)を変更する .....	319
<b>Repadmin /NotifyOpt</b> 複製の通知待機時間を表示/設定する .....	320
<b>Repadmin /Options</b> グローバルカタログと複製オプションを設定する .....	321
<b>Repadmin /Prp</b> RODCのパスワード複製ポリシーを設定する .....	322
<b>Repadmin /QuerySites</b> サイト間の複製コストを表示する .....	323
<b>Repadmin /Queue</b> 入力方向の複製待ち要求を表示する .....	323
<b>Repadmin /RebuildGc</b> グローバルカタログ(GC)を再構築する .....	324
<b>Repadmin /RegKey</b> NTDS サービス用のレジストリ値を設定する .....	325
<b>Repadmin /Rehost</b> 読み取り専用名前付けコンテキストを削除して再同期する .....	326
<b>Repadmin /RemoveLingeringObjects</b> 残留オブジェクトを確認し削除する .....	327
<b>Repadmin /RemoveSources</b> 複製リンクを削除する .....	328
<b>Repadmin /ReplAuthMode</b> AD LDSの複製認証モードを設定する .....	329
<b>Repadmin /Replicate</b> 名前付けコンテキストを複製する .....	330
<b>Repadmin /ReplSingleObj</b> 特定のオブジェクトを複製する .....	331
<b>Repadmin /ReplSummary</b> 複製状態の要約を表示する .....	331
<b>Repadmin /RodcPwdRepl</b> RODCにパスワードを複製する .....	332
<b>Repadmin /SetAttr</b> オブジェクトの属性の設定値を操作する .....	333

<b>Repadmin /ShowAttr</b>	
オブジェクトの属性の設定値を表示する .....	334
<b>Repadmin /ShowBackup</b>	
名前付けコンテキストのバックアップ状況を表示する .....	335
<b>Repadmin /ShowChanges</b>	
未複製の変更または統計情報を表示する .....	336
<b>Repadmin /ShowConn</b>	
接続オブジェクトを表示する .....	338
<b>Repadmin /ShowCert</b>	
SMTP ベースの複製に使用する証明書を表示する .....	339
<b>Repadmin /ShowCtx</b>	
セッションを開いたディレクトリサーバを表示する .....	340
<b>Repadmin /ShowIsm</b>	
サイト間メッセージングルート情報を表示する .....	340
<b>Repadmin /ShowNcSig</b>	
削除された名前付けコンテキストの GUID を表示する .....	341
<b>Repadmin /ShowMsg</b>	
エラー番号 / イベント ID に対応するメッセージを表示する .....	342
<b>Repadmin /ShowObjMeta</b>	
オブジェクトのメタデータを表示する .....	343
<b>Repadmin /ShowOutCalls</b>	
出力方向の呼び出しの一覧を表示する .....	344
<b>Repadmin /ShowProxy</b>	
ドメイン間で移動したオブジェクトのマーカー情報を表示する .....	344
<b>Repadmin /ShowRepl</b>	
入力方向の複製の状態を表示する .....	345
<b>Repadmin /ShowScp</b>	
サービス接続ポイントを表示する .....	347
<b>Repadmin /ShowSig</b>	
使用を中止した起動 ID を表示する .....	347
<b>Repadmin /ShowTime</b>	
ディレクトリサービスの時間値を変換する .....	348
<b>Repadmin /ShowTrust</b>	
フォレスト内の信頼するドメイン名を表示する .....	348
<b>Repadmin /ShowUtdVec</b>	
更新シーケンス番号の最大値を表示する .....	348
<b>Repadmin /ShowValue</b>	
オブジェクトの種類 / 属性 / 最終更新日時などを表示する .....	349
<b>Repadmin /SiteOptions</b>	
サイトの複製属性を設定する .....	350
<b>Repadmin /SyncAll</b>	
すべての複製パートナーと複製を実行する .....	351
<b>Repadmin /Unhost</b>	
読み取り専用の名前付けコンテキストをグローバルカタログから削除する .....	353

<b>Repadmin /UpdRepsTo</b> 一時的な複製リンク(出力側)を更新する .....	353
<b>Repadmin /ViewList</b> ディレクトリサーバを表示する .....	354
<b>Repadmin /WriteSpn</b> サービスプリンシパル名を設定する .....	355
<b>Secedit.exe</b> システムのアクセス権とセキュリティ設定を構成する .....	355
<b>Secedit /Analyze</b> システム設定とセキュリティデータベース内の設定を照合する .....	357
<b>Secedit /Configure</b> セキュリティデータベース内の設定でシステムを構成する .....	358
<b>Secedit /Export</b> セキュリティデータベース内の設定をファイルに出力する .....	358
<b>Secedit /GenerateRollback</b> ロールバックテンプレートファイルを作成する .....	359
<b>Secedit /Import</b> セキュリティテンプレートの設定をセキュリティデータベースに書き込む .....	360
<b>Secedit /Validate</b> セキュリティテンプレートファイルの構文を検証する .....	360
<b>Secedit /RefreshPolicy</b> グループポリシーを再適用する .....	361
<b>Setspn.exe</b> サービスプリンシパル名(SPN)を操作する .....	361

<b>Change.exe</b> リモートデスクトップセッションホストの設定を操作する .....	366
<b>Change Logon (Chglogon.exe)</b> セッションログオンの設定とログオンモードを表示する .....	366
<b>Change Port (Chgport.exe)</b> シリアルポートなどの割り当てを設定する .....	367
<b>Change User (Chgusr.exe)</b> アプリケーションのインストールモードを設定する .....	368
<b>Msg.exe</b> リモートデスクトップを利用中のユーザーにメッセージを送信する .....	369
<b>Mstsc.exe</b> リモートデスクトップに接続する .....	370
<b>Query.exe</b> リモートデスクトップセッションの状態を表示する .....	372
<b>Query Process (Qprocess.exe)</b> プロセス情報を表示する .....	372

<b>Query Session (Qwinsta.exe)</b> セッション情報を表示する	373
<b>Query TermServer (Qappsrv.exe)</b> リモートデスクトップセッションホストを検索する	375
<b>Query User (Quser.exe)</b> ユーザー情報を表示する	375
<b>Rdpsign.exe</b> RDP ファイルにデジタル署名を付加する	376
<b>Reset.exe (Rwinsta.exe)</b> リモートデスクトップセッションをリセットする	377
<b>Shadow.exe</b> リモートデスクトップセッションで画面共有と操作を実行する	378
<b>Tscon.exe</b> 既存のリモートデスクトップセッションに接続する	379
<b>Tsdiscon.exe</b> 接続中のリモートデスクトップセッションを切断する	380
<b>Tskill.exe</b> リモートデスクトップセッション中のプロセスを終了する	381
<b>Tsprof.exe</b> リモートデスクトップサービス用のユーザープロファイルを操作する	382

下巻 Chapter 4 起動と回復編

385

<b>Bcdedit.exe</b> ブート構成データ(BCD)を編集する	386
<b>Bcdedit /BootEms</b> エントリの緊急管理サービスを設定する	389
<b>Bcdedit /BootDebug</b> ブートデバッグを設定する	389
<b>Bcdedit /BootSequence</b> 次回起動時1回限りのブートシーケンスを設定する	390
<b>Bcdedit /Copy</b> エントリをコピーする	391
<b>Bcdedit /Create</b> 新しいエントリを作成する	391
<b>Bcdedit /CreateStore</b> BCDストアを新規作成する	392
<b>Bcdedit /DbgSettings</b> カーネルデバッグパラメータを設定する	393
<b>Bcdedit /Debug</b> ブートエントリのデバッグを設定する	395
<b>Bcdedit /Default</b> ブートメニュー選択の既定のエントリを設定する	395

<b>Bcdedit /Delete</b>	
エンTRIESを削除する	396
<b>Bcdedit /DeleteValue</b>	
ENTRIESのオプションを削除する	396
<b>Bcdedit /DisplayOrder</b>	
ブートメニューのENTRIES表示順を設定する	397
<b>Bcdedit /Ems</b>	
OS ENTRIESの緊急管理サービスを設定する	397
<b>Bcdedit /EmsSettings</b>	
システム共通の緊急管理サービスを設定する	398
<b>Bcdedit /Enum</b>	
ENTRIESを表示する	399
<b>Bcdedit /Event</b>	
リモートイベントログを設定する	400
<b>Bcdedit /Export</b>	
BCDをファイルに保存する	400
<b>Bcdedit /HypervisorSettings</b>	
ハイパーバイザデバッグ用に通信ポートを設定する	401
<b>Bcdedit /Import</b>	
BCDをファイルから復元する	402
<b>Bcdedit /Mirror</b>	
ENTRIESのミラーを作成する	403
<b>Bcdedit /Set</b>	
ENTRIESのオプションを設定する	403
<b>Bcdedit /SysStore</b>	
システムストアデバイスを設定する	404
<b>Bcdedit /Timeout</b>	
ブートメニューの選択タイムアウト時間を設定する	404
<b>Bcdedit /ToolsDisplayOrder</b>	
ツールメニューの表示順を設定する	404
<b>Bootcfg.exe</b>	
Boot.ini 構成ファイルを編集する	405
<b>Bootcfg /AddSw</b>	
ブートオプションに既定のオプションを追加する	407
<b>Bootcfg /Copy</b>	
ブートENTRIESを複製する	408
<b>Bootcfg /Dbg1394</b>	
IEEE1394を使用したカーネルデバッグの環境を設定する	409
<b>Bootcfg /Debug</b>	
シリアルポートを使用したカーネルデバッグの環境を設定する	410
<b>Bootcfg /Default</b>	
既定のブートENTRIESを設定する	410
<b>Bootcfg /Delete</b>	
ブートENTRIESを削除する	411



<b>Bootcfg /Ems</b>	
緊急管理サービスを設定する .....	411
<b>Bootcfg /Query</b>	
ブートエントリと設定を表示する .....	412
<b>Bootcfg /Raw</b>	
ブートオプションに任意のオプションを追加する .....	413
<b>Bootcfg /RmSw</b>	
ブートオプションから既定のオプションを削除する .....	414
<b>Bootcfg /Timeout</b>	
OS選択のタイムアウト時間を設定する .....	414
<b>Esentutl.exe</b>	
ESEデータベースファイルを操作する .....	415
<b>Esentutl /d</b>	
データベースをデフラグする .....	416
<b>Esentutl /g</b>	
データベースの論理的な整合性を検査する .....	418
<b>Esentutl /k</b>	
データベースの物理的な整合性を検査する .....	419
<b>Esentutl /m</b>	
データベースの内容をダンプする .....	421
<b>Esentutl /p</b>	
破損したデータベースを修復する .....	424
<b>Esentutl /r</b>	
データベースを回復してクリーンな状態にする .....	425
<b>Esentutl /u</b>	
データベースをバージョンアップする .....	427
<b>Esentutl /y</b>	
データベースファイルをコピーする .....	428
<b>Wbadmin.exe</b>	
バックアップコマンドラインツール .....	429
<b>Wbadmin Delete Catalog</b>	
バックアップカタログを削除する .....	431
<b>Wbadmin Delete Backup</b>	
バックアップデータを削除する .....	431
<b>Wbadmin Delete SystemStateBackup</b>	
システム状態のバックアップイメージを削除する .....	432
<b>Wbadmin Disable Backup</b>	
バックアップスケジュールを停止する .....	433
<b>Wbadmin Enable Backup</b>	
バックアップスケジュールを作成／編集する .....	433
<b>Wbadmin Get Disks</b>	
ローカルコンピュータのディスクを表示する .....	437
<b>Wbadmin Get Items</b>	
バックアップに含まれる項目を表示する .....	437

<b>Wbadmin Get Status</b> 現在実行中の操作の状態を表示する .....	438
<b>Wbadmin Get Versions</b> 復元可能なバックアップイメージ情報を表示する .....	439
<b>Wbadmin Get VirtualMachines</b> Hyper-V仮想マシンを表示する .....	439
<b>Wbadmin Restore Catalog</b> バックアップカタログを復元する .....	440
<b>Wbadmin Start Backup</b> 1回限りのバックアップを実行する .....	440
<b>Wbadmin Start Recovery</b> 回復操作を開始する .....	442
<b>Wbadmin Start SystemStateBackup</b> システム状態のバックアップを開始する .....	444
<b>Wbadmin Start SystemStateRecovery</b> システム状態の回復操作を開始する .....	445
<b>Wbadmin Stop Job</b> 実行中のバックアップや回復操作を中止する .....	448

**下巻 Chapter 5 オープンソース編**

**449**

<b>curl.exe</b> マルチプロトコル対応データ送受信コマンド .....	450
<b>tar.exe</b> tar形式のアーカイブファイルを操作する .....	453
<b>Winget.exe</b> Windows パッケージマネージャ .....	455
<b>Winget Export</b> パッケージ情報をファイルに書き出す .....	457
<b>Winget Features</b> 試験的な機能の状態を表示する .....	458
<b>Winget Hash</b> ファイルのSHA256ハッシュ値を計算する .....	458
<b>Winget Import</b> エクスポートしたパッケージをインストールする .....	459
<b>Winget Install</b> パッケージをインストールする .....	460
<b>Winget List</b> インストールされたパッケージを表示する .....	461
<b>Winget Search</b> パッケージを検索する .....	462
<b>Winget Settings</b> Wingetコマンドの設定を編集する .....	462

<b>Winget Show</b>	
パッケージの詳細情報を表示する .....	463
<b>Winget Source</b>	
パッケージのインストールソースを管理する .....	463
<b>Winget Uninstall</b>	
パッケージを削除する .....	464
<b>Winget Upgrade</b>	
パッケージを更新する .....	465
<b>Winget Validate</b>	
マニフェストを検証する .....	466
<b>scp.exe</b>	
安全なファイルコピー .....	467
<b>sftp.exe</b>	
安全なファイル転送 .....	469
<b>ssh.exe</b>	
リモートログインクライアント .....	474
<b>ssh-add.exe</b>	
認証エージェントに秘密鍵を追加する .....	478
<b>ssh-agent.exe</b>	
秘密鍵を保管する認証エージェント .....	480
<b>ssh-keygen.exe</b>	
認証用の鍵の生成と管理 .....	482
<b>ssh-keyscan</b>	
ssh公開鍵を収集する .....	492
<b>索引</b> .....	495